

平成 29 年 三重県議会定例会
予算決算常任委員会戦略企画雇用経済分科会説明資料
目 次

◎議案補充説明

(1) 議案第 2 号

平成 29 年度三重県一般会計予算【戦略企画部関係】について

..... 1

(2) 議案第 91 号

平成 29 年度三重県一般会計補正予算（第 1 号）【戦略企画部関係】について

..... 11

(3) 議案第 73 号

平成 28 年度三重県一般会計補正予算（第 7 号）【戦略企画部関係】について

..... 12

平成 29 年 3 月 8 日
戦 略 企 画 部

(1) 議案第2号 平成29年度三重県一般会計予算【戦略企画部関係】について

戦略企画部

平成29年度当初予算のポイント

1 予算編成にあたっての基本的な考え方

平成29年度は、「みえ県民カビジョン・第二次行動計画」がスタートして2年目となり、「平成29年度三重県経営方針」に基づき、第二次行動計画の着実な推進を図るとともに、社会経済情勢の変化等をふまえた県政の諸課題に的確に対応していくことが求められます。

そのため、戦略企画部では、政策協議等を通じて、「みえ県民カビジョン」及び「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の的確な進行管理を図ります。

また、ポストサミットを地方創生につなげる観点から、地方創生の実現につながる取組を重点的に進めることとし、

- ・「高等教育コンソーシアムみえ」の取組を通じて、県内高等教育機関の魅力向上・充実を図ります。
- ・未来を担う若い世代に、平和の尊さや大切さを考え平和への想いを一層深めていただく機会を創出します。
- ・首都圏メディア等を対象に、県の主要施策の取組が取り上げられるよう、戦略的なプロモーション活動を展開していきます。

2 主な重点項目

- (1) (一部新) 高等教育機関連携推進事業 予算額 5,252千円
「高等教育コンソーシアムみえ」を通じて、「三重を知る」共同授業の開発・試行や学生の地域活動への参画促進に取り組むとともに、地方創生に取り組む市町、地域の支援を行います。
- (2) 高等教育機関における地方創生に向けた取組支援事業(県版COC) 予算額 21,311千円
若者の県内定着を促進するため、県内高等教育機関の学生確保や県内就職、地域貢献に向けた取組に対して補助を行います。
- (3) (新) 大学生版サミット開催事業 予算額 5,960千円
〈事業実施期間：平成29年度～平成31年度〉
伊勢志摩サミット関連事業として開催された「大学生国際会議in三重」の成果を引き継ぎ、発展させるため、内外の学生が住民との交流や討議を通して地域を知り、グローバルな視点から地域の課題を考える大学生版サミットを開催します。

- (4) (新) 未来につなぐ平和発信事業 予算額 1,478千円
 <事業実施期間：平成29年度～平成31年度>

伊勢志摩サミットにおいて各国首脳から「平和のメッセージ」が発信されたことを契機として、三重から平和について発信していくとともに、未来を担う若い世代に、被爆地の若者との交流などを通じて、平和の尊さや大切さを考え平和への想いを一層深めてもらう機会として「平和のつどい(仮称)」を開催します。

- (5) 広聴広報アクションプラン推進事業 予算額 22,033千円

戦略的・計画的な広聴広報活動に取り組むほか、伊勢志摩サミット開催により県の認知度が高まったことをふまえ、首都圏メディア等を対象として、県の主要施策の取組が取り上げられるようPR強化を図ります。

3 事業の見直し

すべての事業について、あらゆる視点から点検を行い、より注力する取組に対し効果的に配分するよう見直しを進め、6本の事業について、廃止等を行いました。

	事業本数	事業費
廃止	1本	△1,466千円
リフォーム	1本	△1,031千円
休止	4本	△108,054千円
合計	6本	△110,551千円

地域と若者の未来を拓く高等教育機関の充実

予算額 42,708千円
戦略企画総務課 224-2009

若者の県内定着の促進と地域の活性化を図るため、各県内高等教育機関の独自性の追求・魅力向上に向けた取組を支援するとともに、「高等教育コンソーシアムみえ」を通じた県内高等教育機関との連携による取組を推進します。

①(一部新)高等教育機関連携推進事業

予算額 5,252千円

県内の全高等教育機関と県が参加する「高等教育コンソーシアムみえ」の取組を通じて、学生の県内定着や地域の活性化をめざします。

「三重を知る」共同授業の開発・試行

県内高等教育機関の学生が三重を知り、地域理解を深めてもらえるよう問題解決型の共同授業等を開発し、試行的に実施するとともに、授業評価の仕組みを構築します。

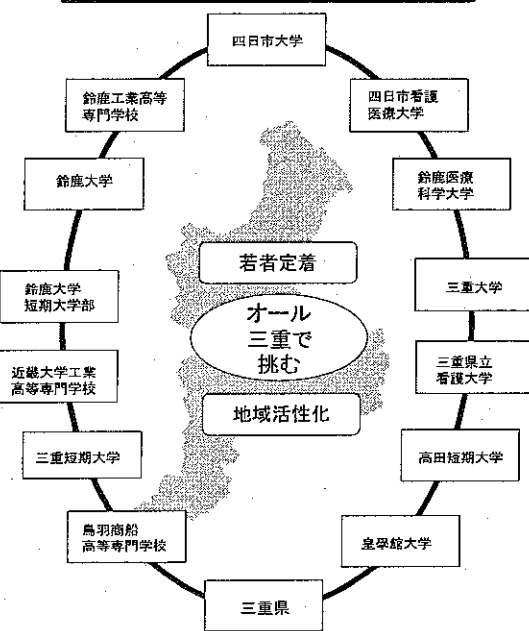
地方創生に取り組む市町、地域の支援(新)

県内高等教育機関が持つ研究シーズやノウハウ、教職員・学生等の人的資源等を活用して、地方創生に取り組む市町、企業、NPO・地域団体等を支援します。

学生の地域活動への参画促進

「学生×地域活動」サポート情報局と連携し、学生の地域活動への参画を促進するとともに、学生の地域活動に関する発表・交流イベントを開催します。

高等教育コンソーシアムみえ



②高等教育機関における地方創生に向けた取組支援事業(県版COC)

予算額 21,311千円

若者の県内定着を促進するため、県内高等教育機関の学生確保や県内就職、地域貢献に向けた取組に対して補助を行います。

【H27採択校】

- ・高田短期大学
- ・三重大学
- ・近畿大学工業高等専門学校

【H28採択校】

- ・鈴鹿医療科学大学
- ・鈴鹿大学短期大学部

③(新)大学生版サミット開催事業

予算額 5,960千円

「大学生国際会議in三重(UNICOM)」の成果を引き継ぎ、三重県をグローバル人材育成のメッカとして認識してもらうとともに、参加学生に三重県のファンになってもらえるよう、内外の留学生を含む学生が住民との交流や討議を通して地域を知り、グローバルな視点から地域の課題を考える大学生版サミットを開催します。



高等教育機関と地域との連携推進事業 (「学生×地域活動」サポート情報局)

予算額 4,050千円

地域の課題解決を図るとともに、学生の地域への関心を高め県内定着につなげるため、地域活動に関心がある県内高等教育機関の学生と課題を抱える地域のさまざまな主体とのマッチング等に取り組めます。



地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業 予算6,135千円

県内の条件不利地域への若者定着を促進するため、同地域への居住等を条件として、大学生等の奨学金の返還額の一部を助成します。

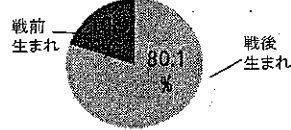
(新)未来につなぐ平和発信事業

予算額 1,478千円
 戦略企画総務課 224-2009

伊勢志摩サミットにおいて各国首脳から「平和のメッセージ」が発信されたことを契機として、三重から平和について発信していくとともに、未来を担う県内の若い世代をメインターゲットに、戦争の悲惨な実態・教訓を伝え、平和の尊さや大切さを「未来につなぐ」取組を進めていきます。

戦争の悲惨な実態・教訓が風化する懸念

県内の戦後生まれの人口は平成27年に8割を突破



資料: 総務省「平成27年国勢調査」より70歳までの人口を戦後生まれとして算出

「広島」への原爆投下の日を正しく答えられる人は約3割(全国)



資料: NHK放送文化研究所「原爆意識調査(広島、長崎、全国)」2015年

伊勢志摩サミットでの平和発信



各国首脳の神宮訪問やG7伊勢志摩首脳宣言での平和発信



米国のオバマ大統領(当時)の広島訪問の実現

非核平和の発信の機運

▶広島・三重両県知事と若者が参加した「平和について考えるトークセッション」(平成29年1月開催)において、両県の若者が交流することを合意



▶平成29年は、三重県議会による平成9年の「非核平和県宣言」に関する決議から20周年となる節目の年

未来を担う若者への平和の尊さ・大切さの継承

サミットを契機とした三重からの平和発信

被爆地との交流

平成29年度の取組

「平和のつどい(仮称)」の開催(新)

未来を担う若い世代に、被爆地の若者との交流などを通じて、平和の尊さや大切さを考え平和への想いを一層深めてもらう機会として「平和のつどい(仮称)」を開催します。



- ▶ 平和に関する講演、戦争体験講話
- ▶ 県内・被爆地の若者の発表
- ▶ 被爆地の若者と県内の若者の意見交換 等



子ども代表団の派遣

未来を担う若い世代に平和の尊さや大切さを伝えるため、全国戦没者追悼式に子ども代表団を派遣します。



平和パネル・DVD等の貸出

平和への想いを次世代へつなぐため、平和写真パネルや戦争体験者インタビューDVD等を市町・小中高等学校等に貸出し、市町の平和啓発事業や学校の平和学習等での活用を図ります。



平成29年度当初予算主要事業

戦略企画部

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：学びの充実》</p> <p>〈施策名：(227) 地域と若者の未来を拓く高等教育機関の充実〉</p> <p>1 (一部新) 高等教育機関連携推進事業 5, 252千円 【(22701) 県内高等教育機関の魅力向上・充実】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 「高等教育コンソーシアムみえ」を通じて、「三重を知る」共同授業の開発・ 試行や学生の地域活動への参画促進に取り組むとともに、地方創生に取り組む 市町、地域の支援を行います。</p> <p>2 高等教育機関における地方創生に向けた取組支援事業 (県版COC) 21, 311千円 【(22701) 県内高等教育機関の魅力向上・充実】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 若者の県内定着を促進するため、県内高等教育機関の学生確保や県内就職、 地域貢献に向けた取組に対して補助を行います。</p> <p>3 (新) 大学生版サミット開催事業 5, 960千円 <事業実施期間：平成29年度～平成31年度> 【(22701) 県内高等教育機関の魅力向上・充実】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 伊勢志摩サミット関連事業として開催された「大学生国際会議 in 三重」の 成果を引き継ぎ、発展させるため、内外の学生が住民との交流や討議を通して 地域を知り、グローバルな視点から地域の課題を考える大学生版サミットを開 催します。</p>	<p>戦略企画総務課 (224-2009)</p> <p>戦略企画総務課 (224-2009)</p> <p>戦略企画総務課 (224-2009)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>4 地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業 6,135千円 【(22701) 県内高等教育機関の魅力向上・充実】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 県内の条件不利地域への若者定着を促進するため、同地域への居住等を条件として、大学生等の奨学金の返還額の一部を助成します。</p>	<p>戦略企画総務課 (224-2009)</p>
<p>5 高等教育機関と地域との連携推進事業 4,050千円 【(22702) 県内高等教育機関と地域との連携の促進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 地域の課題解決を図るとともに、学生の地域への関心を高め県内定着につなげるため、地域活動に関心がある県内高等教育機関の学生と課題を抱える地域のさまざまな主体とのマッチング等に取り組みます。</p>	<p>戦略企画総務課 (224-2009)</p>
<p>《行政運営の取組》</p>	
<p>〈行政運営名：(1)「みえ県民カビジョン」の推進〉</p>	
<p>1 行動計画進行管理事業 3,575千円 【(40101) 「みえ県民カビジョン」の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 政策協議等を通じて、「みえ県民カビジョン」の着実な進行管理を図るとともに、「三重県経営戦略会議」を開催し、県政の政策課題について有識者と意見交換を行います。</p>	<p>企画課 (224-2025)</p>
<p>2 まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業 669千円 【(40101) 「みえ県民カビジョン」の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 三重県地方創生会議及び同検証部会を開催し、取組成果や課題の検証を行い、「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な進行管理を図ります。</p>	<p>企画課 (224-2025)</p>
<p>3 計画推進諸費 4,582千円 【(40101) 「みえ県民カビジョン」の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 県民の皆さんの幸福実感の推移等を把握し、県政の運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を行います。</p>	<p>企画課 (224-2025)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>4 番号制度等整備関係諸費 12,733千円 【(40101)「みえ県民力ビジョン」の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 平成29年7月からのマイナンバー制度の本格実施に向けて、的確な運用を行います。</p>	<p>戦略企画総務課 (224-2009)</p>
<p>5 (新) 未来につなぐ平和発信事業 1,478千円 【(40101)「みえ県民力ビジョン」の進行管理】 ＜事業実施期間：平成29年度～平成31年度＞ (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 伊勢志摩サミットにおいて各国首脳から「平和のメッセージ」が発信されたことを契機として、三重から平和について発信していくとともに、未来を担う若い世代に、被爆地の若者との交流などを通じて、平和の尊さや大切さを考え平和への想いを一層深めてもらう機会として「平和のつどい(仮称)」を開催します。</p>	<p>戦略企画総務課 (224-2009)</p>
<p>6 人づくり政策推進費 381千円 【(40101)「みえ県民力ビジョン」の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 知事と教育委員会が協議する「総合教育会議」等を開催し、教育・人づくり政策を計画的に推進します。</p>	<p>戦略企画総務課 (224-2009)</p>
<p>7 広域連携推進費 11,915千円 【(40102) 広域連携の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 1 企画調整費) 全国知事会、日本創生のための将来世代応援知事同盟等に参画して、連携事業に共同して取り組むとともに、国への提言活動を実施します。</p>	<p>政策提言・広域 連携課 (224-2089)</p>
<p>8 中部圏・近畿圏連携強化費 3,294千円 【(40102) 広域連携の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 1 企画調整費) 中部圏知事会や近畿ブロック知事会等に参画して、連携事業に共同して取り組むとともに、国への提言活動を実施します。</p>	<p>政策提言・広域 連携課 (224-2089)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
〈行政運営名：(5) 広聴広報の充実〉	
<p>1 広聴広報アクションプラン推進事業 22,033千円 【(40502) 戦略的なプロモーションの推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費) 戦略的・計画的な広聴広報活動に取り組むほか、伊勢志摩サミット開催により県の認知度が高まったことをふまえ、首都圏メディア等を対象として、県の主要施策の取組が取り上げられるようPR強化を図ります。</p>	<p>広聴広報課 (224-2031)</p>
<p>2 県政情報発信事業 116,611千円 【(40501) 効果的な広聴広報機能の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費) 県民の皆さんが、利用しやすい方法でより確実に情報が入手できるよう、広報紙「県政だより みえ」やデータ放送を活用して、県の情報を提供します。</p>	<p>広聴広報課 (224-2788)</p>
<p>3 インターネット情報提供推進事業 35,939千円 【(40501) 効果的な広聴広報機能の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費) 利用者の皆さんが、必要な情報を確実に入手できるよう、県ウェブサイトや動画を活用して、県の情報を効果的・効率的に提供します。また、庁内ネットワークの見直しなどの環境変化に対応したシステムの改修を行います。</p>	<p>広聴広報課 (224-2031)</p>
<p>4 広聴体制充実事業 12,063千円 【(40501) 効果的な広聴広報機能の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費) 県民の皆さんから寄せられる意見から県民ニーズを的確に把握し、県政運営に反映できるよう、システムの効果的な運用や職員研修の実施等、全庁的な広聴機能の充実を図ります。</p>	<p>広聴広報課 (224-2647)</p>
<p>5 就業構造基本調査費 40,260千円 【(40503) 統計情報の効果的な発信と活用の促進】 (第2款 総務費 第3項 統計調査費 2 統計調査費) 国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的として実施します。</p>	<p>統計課 (224-2044)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>6 統計情報編集費 1,516千円</p> <p>【(40503) 統計情報の効果的な発信と活用の促進】</p> <p>(第2款 総務費 第3項 統計調査費 1 統計調査総務費)</p> <p>統計情報を編集し、県民の皆さんや自治体・企業・教育研究機関等が統計情報を利活用できるよう、県統計情報のインターネット上の総合窓口である「みえDataBox」や刊行物で提供します。</p>	<p>統計課 (224-3051)</p>
<p>7 情報公開制度運営費 5,169千円</p> <p>【(40504) 行政情報の積極的な公開と個人情報の適正な保護】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 6 情報公開費)</p> <p>職員研修等の実施や相談等への対応を通じて、情報公開制度に対するより一層の意識の向上を図り、制度の的確な運用に努めます。</p>	<p>情報公開課 (224-2071)</p>
<p>8 個人情報保護対策費 554千円</p> <p>【(40504) 行政情報の積極的な公開と個人情報の適正な保護】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 6 情報公開費)</p> <p>個人情報保護条例の適正な運用を図るため、職員の相談・協議に対し、適切な助言を行うとともに、職員研修等により、個人情報保護条例を周知し、個人情報保護意識の向上を図ります。</p>	<p>情報公開課 (224-2071)</p>

(2)議案第91号 平成29年度三重県一般会計補正予算(第1号)【戦略企画部関係】について

平成29年度三重県一般会計補正予算(第1号)主要項目一覧表

(単位:千円)

款 項 目	事 業 目	補正前の額	補正額	補正後の 予算額	補正の概要
一般会計		1,594,978	△ 14,086	1,580,892	
(第2款) 総務費		1,594,978	△ 14,086	1,580,892	
(第2項) 企画費		1,182,869	△ 12,426	1,170,443	
(第1目) 企画調整費		784,303	△ 12,426	771,877	
	給与費				
	特別職人件費	64,136	△ 6,943	57,193	給与関係条例案に基づく職員給与費の減額に伴う特別職人件費の減
	人件費	675,274	△ 5,483	669,791	給与関係条例案に基づく職員給与費の減額に伴う戦略企画部職員の人件費の減
(第3項) 統計調査費		412,109	△ 1,660	410,449	
(第1目) 統計調査総務費		263,993	△ 1,660	262,333	
	統計関係総務費				
	人件費	255,826	△ 1,660	254,166	給与関係条例案に基づく職員給与費の減額に伴う統計課職員の人件費の減

(3) 議案第73号 平成28年度三重県一般会計補正予算(第7号)【戦略企画部関係】について

平成28年度三重県一般会計補正予算(第7号)主要項目一覧表

(単位:千円)

款 項 目	事 業 目	補正前の額	補正額	補正後の 予算額	補正の概要
一般会計		1,676,058	△ 18,732	1,657,326	
(第2款) 総務費		1,676,058	△ 18,732	1,657,326	
(第2項) 企画費		1,217,692	△ 17,624	1,200,068	
(第3目) 企画費		68,033	△ 11,217	56,816	
	高等教育機関における 地方創生に向けた取組 支援事業費				
	高等教育機関におけ る地方創生に向けた 取組支援事業費	13,814	△ 8,824	4,990	県内高等教育 機関の学生確 保や県内就 職、地域貢献に 向けた取組に 対する支援に 係る経費の精 査による減